



7月8日(土)に今年度最初の校外模試が実施されます

校外模試の受験も大変重要な行事です

いよいよ部活動では自分たちが中心になり、高校生活まっただ中の今、勉強にも目一杯の努力をしてほしい時です。2年生のみなさんは、すでにその重要性を十分理解していることと思いますが、定期考査や通知表の成績だけでなく、**校外模試の成績もこの時期に大いに伸長することを目標にしましょう。**2年生は1年生の時より1回多い4回(7・11・1月に記述模試、2月にマーク模試)が予定されています。そして、みなさんの目標である**志望大学合格を実現するためには、むしろ校外模試の成績の方が重要になってくる**と言っても過言ではないでしょう。1~2ヶ月間学習した範囲から出題される定期考査と違い、大学入試は高校の学習課程全体から幅広く出題されます。それにどの程度対応する実力が身についているかを測るうえで、校外模試は非常に参考になる手段です。ぜひ、校外模試についても真摯に取り組み、来たるべき3年生に向けて、その成績を向上させることを常に念頭に置いてください。

校外模試の成績が上がらないなぁ…と思ったら

では、校外模試の成績を上げるためにはどうしたらよいのでしょうか。成績の低迷には様々な理由が考えられますが、定期考査や通知表の成績が良いのに校外模試の成績が芳しくない、という人は、学習したことが本当に自分の身についているかも一度振り返ってみましょう。定期考査が終わったら、学習したことがきれいさっぱり忘れられてそれっきりになっていませんか?**大学入試に対応するためにはインプット(知識)とアウトプット(活用する能力)の両方が必要**だとよく言われますが、知識のインプットには一定の時間が必要です。今のうちからこつこつと積み上げていくことが重要です。**受験勉強は日々の学習の中に、“すでに始まっている”**のです。

